

TOSHIBA

 TransCube

WIRELESS HOME MEDIA STATION

取扱説明書

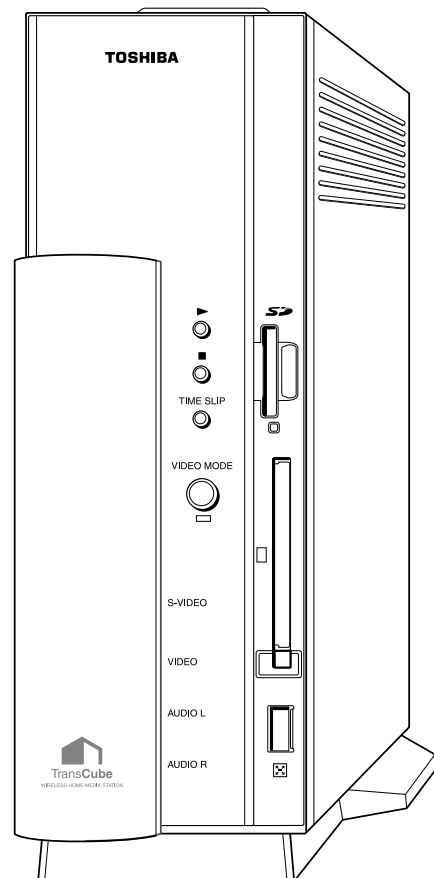
# 本体操作マニュアル

このたびは東芝ワイヤレスホームメディアステーション TransCubeをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

お求めのTransCubeを正しく使っていただくために、お使いになる前に「取扱説明書」をよくお読みください。

お子さまがご使用の際は、保護者の方が正しい使い方をご指導ください。

お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。



ワイヤレス ホームメディアステーション

**トランスキューブ** (TransCube 20)

はじめに

テレビ放送を  
視聴する

ビデオの  
再生と録画

録画予約

ビデオタイトル  
の管理

写真の利用

音楽タイトルの  
利用

伝言機能

設定メニュー

メンテナンス  
モード

## 免責事項について

火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた障害に関して、当社は一切の責任を負いません。

本製品および本製品付属のソフトウェアの使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。

取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

何らかの不具合によりハードディスクの録画、録音、編集がされなかった場合の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。

何らかの不具合によりハードディスクの録画済みの内容が消えてしまう場合があります。その場合の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。

無線LANの使用によるデータの盗聴、およびそれによる被害に関しては保証できません。

インターネットなどのアクセスにより個人情報の漏洩、または不正アクセスが発生した場合、被害に関して保証できません。

## 用途制限について

・本製品は人の生命に直接関わる装置等(\*1)を含むシステムに使用できるよう開発・制作されたものではないので、それらの用途に使用しないでください。

\*1：人の生命に直接関わる装置等とは、以下のものをいいます。

- ・生命維持装置や手術室用機器などの医療用機器
- ・有毒ガスなど気体の排出装置および排煙装置・消防法、建築基準法など、各種法律を遵守して設置しなければならない装置など

・本製品を、人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステム(\*2)に使用しないでください。

\*2：人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステムとは、以下のよう

なもの

- ・原子力発電所の主機制御システム、原子力施設の安全保護系システム、その他安全上重要な系統およびシステム、集団輸送システムの運転制御システムおよび航空管制制御システムなど

本製品の保証条件は、同梱されている当社所定の保証書の規定をご覧ください。

本製品を改造すると、保証やその他のサポートは受けられません。

本製品および本製品に付属のソフトウェアの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

本取扱説明書の内容は予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

購入時に決められた条件以外での、製品およびソフトウェアの複製もしくはコピーをすることは禁じられています。お取扱にはご注意願います。

バージョンアップ用のデータについても同様です。お取扱にはご注意願います。

お客様が設定されたパスワードを忘れてしまった場合、パスワードの再設定を保守サービスに依頼される場合は有償となります。

## はじめに

5

安全上のご注意 .....	5
操作を始める前に .....	6
リモコンボタンと本体ボタンの対応 .....	6
メインメニューの表示 .....	7
メインメニューを閉じる .....	8
メインメニューの操作 .....	8
[メニュー] ボタンについて .....	9

## テレビ放送を視聴する

11

テレビ放送の視聴と終了 .....	12
テレビ視聴中にメインメニューに切り替える .....	12
テレビ視聴を終了する .....	12
テレビ視聴時の画面情報表示の切り替え .....	13
チャンネルの切り替え .....	13
チャンネルを直接指定する .....	13
チャンネルを順に切り替える .....	14
外部入力に切り替える .....	14
音声の切り替え .....	15
お好み再生でのテレビ視聴 .....	16

## ビデオの再生と録画

17

タイトルの選択と再生 .....	18
ビデオ一覧画面の表示   メインメニューからの操作 .....	18
ビデオ一覧画面の表示   テレビ視聴中などの操作 .....	18
タイトルを選択して再生する .....	19
再生の停止と一時停止 .....	20
停止 .....	20
一時停止 .....	20
レジューム再生 / リスト再生 / リピート再生 .....	21
レジューム再生 .....	21
リスト再生 .....	22
リピート再生 .....	23
再生時の画面情報表示の切り替え .....	24
再生中の操作 .....	25
早送りと早戻し .....	25
ワンタッチスキップとワンタッチリプレイ .....	26
スロー再生 .....	26
スキップ+ とスキップ - .....	27
追っかけ再生(タイムスリップ) .....	28
録画同時再生 .....	29
PinP(ピクチャー・イン・ピクチャー) .....	30
ワンタッチ録画 .....	31
ワンタッチ録画を行う .....	31
録画情報を表示する .....	32
録画画質の選択 .....	33
クイックタイマー録画(録画時間 / 予約録画時間の延長 / 短縮) .....	34
録画の停止 .....	36

ビデオテープにダビングする .....	37
再生・録画機能使用上のご注意 .....	38
ビデオタイトルの再生について .....	38
テレビ番組の録画について .....	39

## 録画予約

41

録画予約一覧画面の各部名称 .....	42
新規の録画予約 .....	44
設定項目の内容 .....	45
繰り返し予約の設定 .....	45
録画予約の変更 .....	46
録画予約の詳細表示 .....	46
録画予約の取り消し .....	47
録画予約機能利用上のご注意 .....	47

## ビデオタイトルの管理

49

ライブラリの選択操作 .....	50
メインメニューからの操作 .....	50
テレビ視聴中などの操作 .....	51
ビデオ一覧画面の概要 .....	52
ビデオ一覧画面 .....	52
ビデオタイトル一覧画面 .....	53
タイトルの並べ替え .....	56
タイトルの詳細表示 .....	57
タイトルの保護 .....	57
タイトルの削除 .....	58
PIN機能(パスワードによるタイトルロック)を利用する .....	59
PIN機能とは .....	59
PINを設定する .....	59
パスワードを変更/削除する .....	60
タイトル/フォルダにPINを登録する .....	61
PINを登録したタイトルを視聴する .....	62
タイトルに登録したPINを解除する .....	63

## 写真の利用

65

写真一覧画面 .....	66
写真一覧画面の概要 .....	66
写真タイトル一覧画面の概要 .....	67
写真を利用する .....	69
写真スライドショーを見る .....	69
写真をフルスクリーン表示する .....	71
写真を回転させる .....	71
写真の管理 .....	72
メモリーカードから写真をコピーする .....	73
使用できるメモリーカード .....	73
TransCubeへのメモリーカードの挿入 .....	74
メモリーカードの取り出し .....	75

メモリーカードから写真をコピーする.....	77
写真機能使用上のご注意.....	78

## 音楽タイトルの利用

79

音楽一覧画面.....	80
音楽一覧画面の概要.....	80
音楽タイトル一覧画面の概要.....	81
音楽タイトルを利用する.....	83
アルバムを選択して再生する.....	83
曲を指定して再生する.....	85
音楽タイトルの管理.....	86

## 伝言機能

87

伝言メッセージを読む.....	88
伝言画面の表示    メインメニューからの操作.....	88
伝言画面の表示    テレビ視聴中などの操作.....	88
伝言画面の概要.....	89
伝言メッセージの表示.....	90
伝言メッセージの削除.....	91
新着伝言通知.....	91

## 設定メニュー

93

設定メニューの各部名称.....	94
日時設定.....	94
チャンネル地域設定.....	95
チャンネル微調整.....	96
ブザー設定.....	96
縦横比設定.....	97
PIN設定.....	97
情報表示.....	98

## メンテナンスモード

99

メンテナンスモード設定メニューの各部名称.....	100
メンテナンスモードの表示.....	100
ファームウェアアップデート.....	101
ファームウェアのダウンロード.....	101
ファームウェアのアップデート.....	101
ハードディスクフォーマット.....	104
TransCubeの内蔵ハードディスクの構成について.....	104
全フォーマット.....	105
ライブラリのフォーマット.....	107
バックアップ/リストア.....	108
バックアップ/リストアの対象となるハードディスク領域.....	108
使用できるハードディスク.....	108
ハードディスクをTransCubeに接続する.....	109

バックアップ .....	110
リストア .....	112
設定初期化 .....	114
再起動 .....	115

**仕様**



**117**

本体 .....	118
無線LANカード .....	119
無線LANについて .....	120
本製品を日本でお使いの場合のご注意 .....	122
機器認証表示について .....	123
商標について .....	124
著作権について .....	124
ハードウェアの保証とアフターサービスについて .....	125

## 安全上のご注意





ご使用前に、この安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しくお使いください。この取扱説明書には、お使いになる方やほかの人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

### [ 表示の説明 ]

表示	表示の意味
 <b>警告</b>	“ 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（ 1 ）を負うことが想定されること ” を示します。
 <b>注意</b>	“ 取扱いを誤った場合、使用者が傷害（ 2 ）を負うことが想定されるか、または物的損害（ 3 ）の発生が想定されること ” を示します。

- 1：重傷とは失明やけが、やけど（高温、低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものをさします。
- 2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
- 3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

### [ 図記号の説明 ]

図記号例	図記号の意味
 禁止	“  ” は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指示	“  ” は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

# 操作を始める前に

## リモコンボタンと本体ボタンの対応

本取扱説明書では、TransCubeの操作をリモコンのボタンで説明しています。








本体のボタンでTransCubeを操作する場合は、以下の対応表をご覧ください。

(本体のボタンのみで、リモコンのできる操作のすべてを行うことはできません。本体のボタンで利用可能な操作については、以下の対応表をご覧ください)

### 基本操作

本体のボタン	リモコンのボタン	主な機能
[チャンネル]ボタン 	[チャンネル]ボタン 	チャンネルを切り替えます
[再生]ボタン 	[再生]ボタン 	ビデオタイトルなどの再生を行います
[早戻し]ボタン 	[早戻し]ボタン 	早戻しします
[早送り]ボタン 	[早送り]ボタン 	早送りします
[停止]ボタン 	[停止]ボタン 	タイトルの再生を停止します
[スキップ+]ボタン 	[スキップ+]ボタン 	次のタイトルへスキップします
[スキップ-]ボタン 	[スキップ-]ボタン 	タイトルの先頭、または前のタイトルに戻ります
[タイムスリップ]ボタン 	[タイムスリップ]ボタン 	お好み再生、追っかけ再生を開始します
[録画]ボタン 	[録画]ボタン 	録画を開始します
[ビデオモード]ボタン 	[ビデオモード]ボタン 	テレビにメインメニューを表示します

### 特殊な操作



本体のボタン	リモコンのボタン	機能
[停止]ボタン 	なし	メインメニュー表示時にテレビに切り替えます
[早戻し]ボタン 	[方向キー(左)] 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・[はい] [いいえ]で選択するメッセージ表示中に[はい]を選択します</li> <li>・[OK] [キャンセル]で選択するメッセージを表示中に[OK]を選択します</li> <li>・メンテナンスモードで起動しているときに、メニューの選択を[方向キー(左)]と同じように行えます</li> </ul>
[早送り]ボタン 	[方向キー(右)] 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・[はい] [いいえ]で選択するメッセージ表示中に[いいえ]を選択します</li> <li>・[OK] [キャンセル]で選択するメッセージを表示中に[キャンセル]を選択します</li> <li>・メンテナンスモードで起動しているときに、メニューの選択を[方向キー(右)]と同じように行えます</li> </ul>
[再生]ボタン 	[決定]ボタン 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・[はい] [いいえ]で選択するメッセージ表示中に選択を決定します</li> <li>・[OK] [キャンセル]で選択するメッセージを表示中に選択を決定します</li> <li>・メンテナンスモードで起動しているときに、メニューの選択を決定します</li> </ul>




## メインメニューの表示

TransCubeに接続したテレビでテレビ放送を見たり、ビデオの再生や録画を楽しむには、まずTransCubeのメインメニューを表示してください。写真や音楽タイトルを再生する場合も、同じ操作でメインメニューを表示してください。



- 1 テレビとTransCubeが接続されていることを確認する  
▶接続方法は「セットアップマニュアル」28～30ページをご参照ください。
  - 2 TransCubeの電源がONになっていて、本体表示窓に日付と時刻が表示されていることを確認する  
▶電源がOFFになっているときは、本体背面の電源スイッチをONにし、本体表示窓に日付と時刻が表示されるまでお待ちください。
  - 3 テレビの電源をONにし、TransCubeからの映像が表示できるチャンネルにテレビを切り替える  
▶たとえばTransCubeからの映像/音声の出力端子をテレビの「ビデオ1」に接続した場合、「ビデオ1」からの入力を表示できるようにテレビの入力チャンネルを切り替えておきます。  
▶リモコンの設定が済んでいれば、[TV入力切替] ボタン  で切り替えができます。
- 参照** リモコンでテレビを操作するには セットアップマニュアル 25ページ
- 4 [ビデオモード] ボタン  を押す  
▶TransCubeに接続したテレビに、メインメニューが表示されます。

### お知らせ

お買い上げ後、最初にメニューを表示したときには、「日時設定、チャンネル地域設定をおこなってください。」と表示されます。[決定] ボタン  を押して、日時設定とチャンネル地域設定を行ってください。

**参照** 日時とチャンネル地域の設定 セットアップマニュアル 40ページ

### お知らせ

ご利用のテレビによっては、画面がはみ出したり、表示の一部が欠けて表示される場合があります。ご利用のテレビの取扱説明書をご覧のうえ、テレビの調整を行ってください。

### ワンポイント

リモコン/本体の[ビデオモード] ボタンでメニューを表示したとき、TransCubeがルータモードだった場合はビデオモードに切り替わります。

**参照** TransCubeのモードについて セットアップマニュアル 43ページ

本体前面のビデオモードLEDの色で、現在のTransCubeのモードがわかります。

- ・ルータモード：オレンジ
- ・ビデオモード：ブルー

また、LIVE MEDIA for TransCube V2（以下、LIVE MEDIA for TransCubeと呼びます）がTransCubeに接続している場合には、表示窓には「パソコン」アイコンが表示されます。


パソコンアイコン



## メインメニューを閉じる

メインメニューの表示を消します。



- 1 もう一度 [ビデオモード] ボタン  を押す
  - ▶ リモコン操作によるビデオモードを終了し、メインメニューが消えます。
  - ▶ LIVE MEDIA for TransCubeで接続しているパソコンがない場合は、本体前面のビデオモードLEDの色がオレンジに変わります。

**参照** TransCubeのモードについて セットアップマニュアル 43ページ

### ワンポイント

- ・ テレビ放送視聴中やビデオタイトルの再生中に [ビデオモード] ボタンを押したときは、テレビ視聴や再生を停止し、メインメニューを閉じます。
- ・ 予約した録画またはワンタッチ録画の実行中に [ビデオモード] ボタンを押したときは、録画の継続を確認するメッセージが表示されます。 [決定] ボタンを押すか5秒経過すると、録画を継続したままメインメニューを閉じます。
- ・ 追っかけ再生中、お好み再生中は [ビデオモード] ボタンでメニューを閉じることはできません。






**参照** お好み再生でのテレビ視聴 16ページ

**参照** 追っかけ再生 (タイムスリップ) 28ページ

## メインメニューの操作



メインメニューには、次の5つのメニュー項目があります。



- ・ ライブラリ : ビデオタイトル、写真、音楽タイトルの表示・再生などの操作を行います。  49ページ
- ・ テレビ : テレビ放送を視聴します。  11ページ
- ・ 録画予約 : 録画予約を行います。  41ページ
- ・ 伝言 : 伝言内容を確認します。  87ページ
- ・ 設定 : 本体の各種設定を行います。  93ページ

メニューを選択するには、次のように操作します。




- 1 [方向キー]  を押して、選択したいアイコンを選ぶ
  - ▶ 選択されたアイコンはオレンジ色になります。
- 2 [決定] ボタン  を押す
  - ▶ 選択したメニューに応じた機能が実行されます。

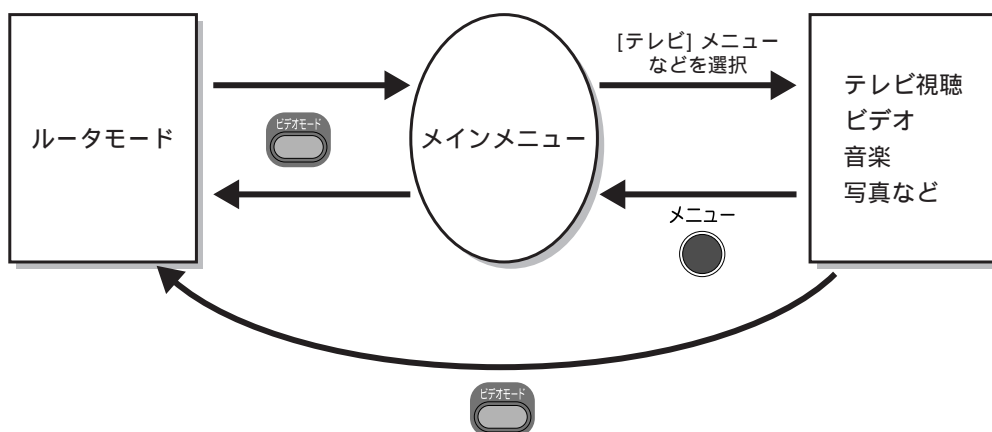
**ワンポイント**

[方向キー] と [決定] ボタンによるメニューの選択は、リモコンでメニューを選択する際に共通の操作です。テレビ画面に表示されたメニューから項目を選択する際は、ここでの説明と同様の操作を行ってください。

**[メニュー] ボタンについて**

テレビ視聴中など、ビデオモードでの使用時に [メニュー] ボタン  を押すと、メインメニューに戻ることができます。

[ビデオモード] ボタンと [メニュー] ボタンの機能をまとめると、次のようになります。

**ワンポイント**

テレビ視聴中は、[戻る] ボタン  でもメインメニューに戻れます。

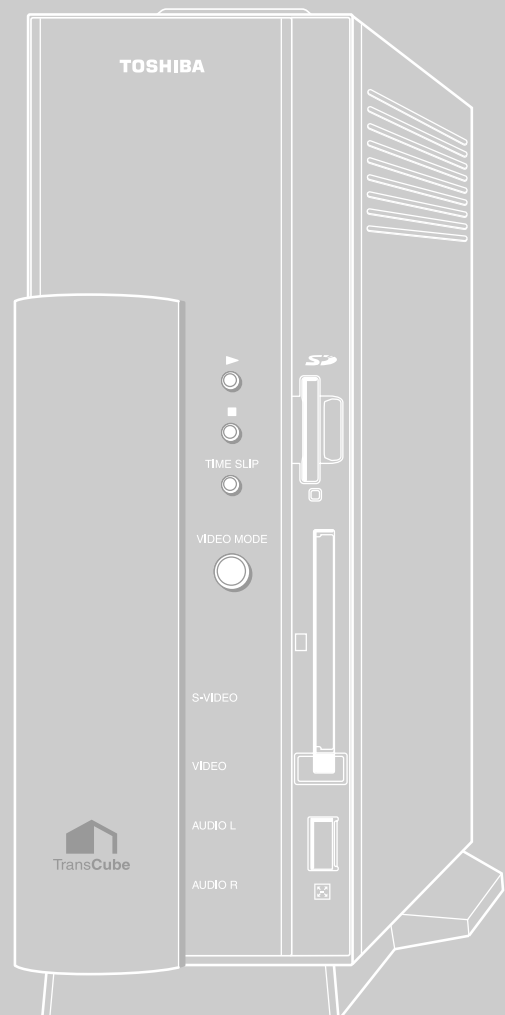
**ワンポイント**

お好み再生中など、一部の機能を実行中は、[メニュー] ボタンや [ビデオモード] ボタンを押しても実行中の機能を継続します。この場合は実行中の機能を終了してから [メニュー] ボタンや [ビデオモード] ボタンを押してください。




# テレビ放送を視聴する

テレビ放送の視聴と終了 .....	12
テレビ視聴時の画面情報表示の切り替え .....	13
チャンネルの切り替え .....	13
音声の切り替え .....	15
お好み再生でのテレビ視聴.....	16



# テレビ放送の視聴と終了



- 1 TransCubeに接続したテレビに、メインメニューを表示する  
▶ ルータモードのときは、[ビデオモード] ボタン  を押すとメインメニューが表示されます。
- 2 メインメニューの[テレビ] を選択する  
▶ テレビ放送が表示されます。



## ワンポイント



メインメニューで本体の [停止] ボタン  を押してもテレビ放送を表示できます。

## お知らせ

パソコンのLIVE MEDIA for TransCubeでテレビを視聴しているときは、本体でのテレビ視聴は行えません。


## テレビ視聴中にメインメニューに切り替える



- 1 テレビ視聴中に [メニュー] ボタン  を押す  
▶ メインメニューに戻ります。  
▶ テレビ視聴中は、[戻る] ボタン  でもメインメニューに戻ります。

## テレビ視聴を終了する




- 1 テレビ視聴中に [ビデオモード] ボタン  を押す  
▶ リモコン操作によるビデオモードを終了します。LIVE MEDIA for TransCubeで接続しているパソコンがない場合は、ルータモードに切り替わります。

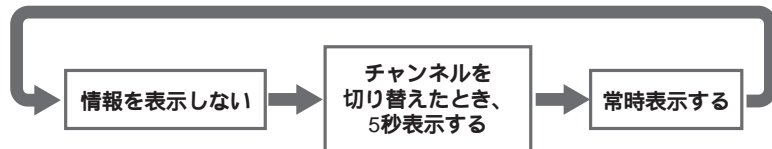
# テレビ視聴時の画面情報表示の切り替え

テレビ画面に現在のチャンネルや音声の情報を表示させたり、表示を消したりすることができます。



1 テレビを見ているときに、[表示] ボタン  を押して表示モードを切り替える

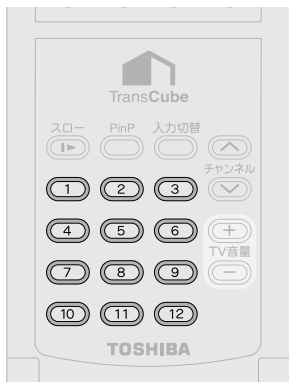
▶ 次の順に表示モードが切り替わります。



# チャンネルの切り替え

視聴するテレビチャンネルを切り替えるには、次のように操作します。

## チャンネルを直接指定する



1 [チャンネルテンキー]  ~  を押す

▶ 押したボタン番号のチャンネルに切り替わります。

▶ 画面情報表示がONのときは、選択されたチャンネル番号がテレビ画面に表示されます。

▶ 本体表示窓には、選択されたチャンネル番号が表示されます。

1

CH01

### お知らせ

チャンネル地域設定で表示がOFFに設定されているチャンネルのボタンを押した場合、チャンネルは切り替わりません。

**参照** チャンネル地域設定 LIVE MEDIA for TransCube V2操作マニュアル 180ページ

### お知らせ

録画中、お好み再生中、追っかけ再生中はチャンネルを変更することはできません。

**お知らせ**

予約した録画の開始時刻が近づいているときにチャンネルを切り替えようとすると、右のようなメッセージが表示されます。この場合はチャンネルを変更することはできません。

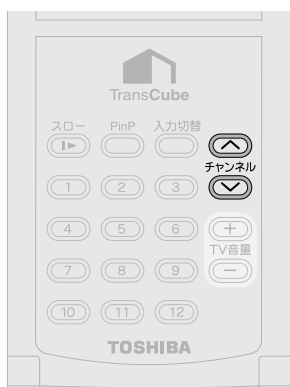


**ワンポイント**

チャンネル地域設定で設定されていないチャンネルやケーブルテレビ（CATV）のチャンネルを選択するためには、あらかじめチャンネル設定をしておく必要があります。

**参照** チャンネル地域設定 LIVE MEDIA for TransCube V2操作マニュアル 180ページ

**チャンネルを順に切り替える**



**1** [チャンネル] ボタン を押す

▶ を押すと、チャンネル番号が次のように変化します。

1→2→3→...→8→9→10→11→12→L1→L2

▶ を押すと、チャンネル番号が次のように変化します。

1←2←3←...←8←9←10←11←12←L1←L2

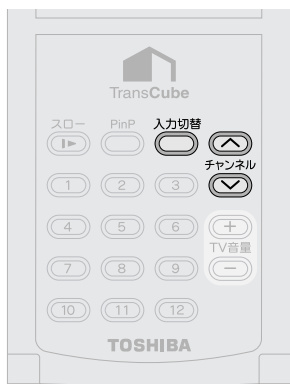
**お知らせ**

チャンネル地域設定で表示がOFFに設定されているチャンネルは選局されません。  
例：1、3、4、6、10、12chの表示がONに設定されている場合

1→3→4→6→10→12→L1→L2

**参照** チャンネル地域設定 LIVE MEDIA for TransCube V2操作マニュアル 180ページ

**外部入力に切り替える**



**1** [入力切替] ボタン を押す

▶ テレビ放送 LINE1 LINE2 テレビ放送、の順番で切り替わります。


▶ [チャンネル] ボタン を必要な回数だけ押して、LINE1、LINE2に切り替えることもできます。



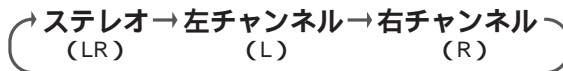
# 音声の切り替え

テレビ視聴時やタイトル再生中の音声チャンネルを変更できます。

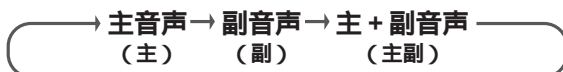


**1** テレビ視聴中、またはタイトル再生中に、[音声/音多] ボタンを押して音声モードを選ぶ




▶ステレオ放送の番組およびタイトル再生中は、次の順に音声モードが切り替わります。

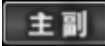




▶2カ国語（音声多重）放送の番組の場合、次の順に音声モードが切り替わります。



▶画面情報表示がONのときは、次のようにテレビ画面に表示されます。ただしモノラル放送のときは表示されません。

ステレオ放送	両チャンネルモード	
	左チャンネルモード	
	右チャンネルモード	

2カ国語放送 (音声多重)	主音声・副音声モード	
	主音声モード	
	副音声モード	

## お知らせ

電波の状況によっては、音声が2カ国語、ステレオにならない場合があります。




## ワンポイント

- ・モノラル音声を録画した場合は、左チャンネルと右チャンネル両方に同じ音声記録されます。
- ・音声多重放送を録画した場合、再生音は「主音声」と「副音声」が同時に出力されますので、[音声/音多] ボタンで出力する音声を選んでください。
- ・タイトル再生中は、「主」「副」の表示は行われません。音声多重放送、およびモノラル放送を録画したタイトルでも、「L」「R」で表示されます。





# お好み再生でのテレビ視聴

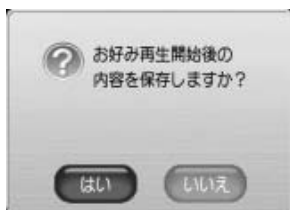
「お好み再生(タイムスリップ)」は、現在視聴中の番組をハードディスクに録画しながら見ることで、番組の一時停止、早戻し、早送りなどができる機能です。たとえば不意の電話や来客時にタイムスリップを実行すると、番組録画を開始します。このとき、再生は一時停止状態になっていますので、用事がすんだ後、タイムスリップを始めたところから再生できます。




- 1 テレビ放送を見ているときに、[タイムスリップ] ボタン  を押す
  - ▶ 録画が開始され、テレビ画面にはその時点での映像が一時停止の状態が表示されます。
  - ▶ 画面情報表示がONのときは、タイムスリップモードに変わったことを示すマークがテレビ画面に表示されます(「TS」はタイムスリップの意味です) 
  - ▶ 本体表示窓には、お好み再生の状態を示す [TS PAUSE] と表示されます。 
  - ▶ お好み再生時の録画画質は、録画画質の設定によって決まります。

参照 録画画質の選択 33ページ

- 2 [再生] ボタン  または [一時停止] ボタン  を押す
  - ▶ 録画を続けながら、録画している番組を先頭から再生します。
  - ▶ 画面情報表示がONのときは、再生を示すマークがテレビ画面に表示されます。 
  - ▶ 本体表示窓には、お好み再生の状態を示す [TS PLAY] と表示されます。 



- 3 お好み再生を終了するとき、[タイムスリップ] ボタン  を押す
  - ▶ 手順4で [はい] を選択するまで、録画は継続されます。
- 4 お好み再生を停止するかどうかを尋ねるメッセージが表示される
  - ▶ [はい] を選択すると手順5へ進みます。
  - ▶ [いいえ] を選択するとお好み再生を継続します。
- 5 お好み再生中の録画内容を保存するかどうかを尋ねるメッセージが表示される
  - ▶ [はい] を選択すると録画内容が保存されます。
  - ▶ [いいえ] を選択すると録画内容は保存されません。

## お知らせ

- ・タイトルがすでに200個登録されているときには、お好み再生はできません。不要なタイトルを削除してからお好み再生を行ってください。
- ・ハードディスクの容量が足りないときは、不要なタイトルを削除してください。

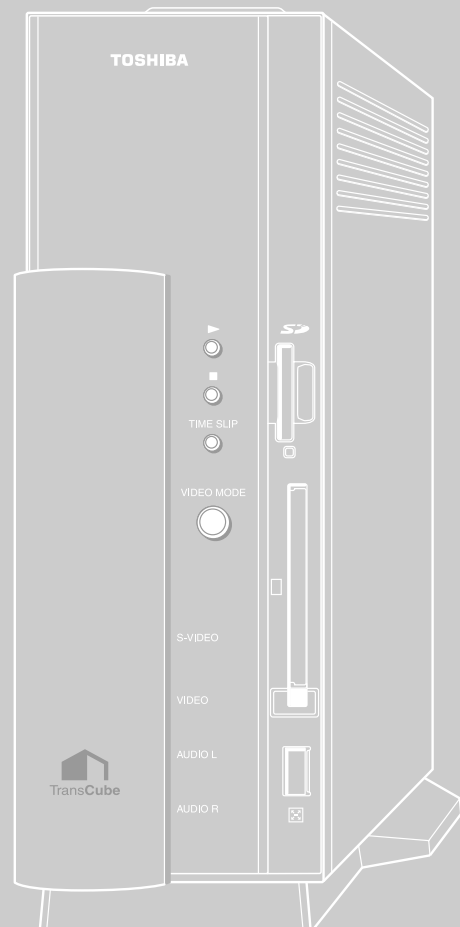
## ワンポイント

お好み再生中は、次のボタンも使えます。

[一時停止] [スロー] [早送り] [早戻し] [PinP] [ワンタッチスキップ] [ワンタッチリプレイ]

# ビデオの再生と録画

タイトルの選択と再生 .....	18
再生の停止と一時停止 .....	20
レジューム再生 / リスト再生 / リピート再生 .....	21
再生時の画面情報表示の切り替え .....	24
再生中の操作 .....	25
追っかけ再生 (タイムスリップ) .....	28
録画同時再生 .....	29
PinP (ピクチャー・イン・ピクチャー) .....	30
ワンタッチ録画 .....	31
録画情報を表示する .....	32
録画画質の選択 .....	33
クイックタイマー録画 (録画時間 / 予約録画時間の延長 / 短縮) .....	34
録画の停止 .....	36
ビデオテープにダビングする .....	37
再生・録画機能使用上のご注意 .....	38



# タイトルの選択と再生

ハードディスクに録画したタイトルは、ビデオタイトルの一覧を表示し、そこから選択して再生します。

## ビデオ一覧画面の表示 メインメニューからの操作

メインメニューからビデオ一覧を表示するには、次のように操作します。

3



使用するボタン

- 1 TransCubeに接続したテレビに、メインメニューを表示する


参照 メインメニューの表示 7ページ

- 2 メインメニューの[ライブラリ]を選択する

- 3 ライブラリ選択画面が表示されるので、[ビデオ]を選択する

▶ ビデオ一覧画面が表示されます(19ページ図①)。

### ワンポイント


ビデオ一覧画面からメインメニューに戻るには、[メニュー] ボタン  を押します。

## ビデオ一覧画面の表示 テレビ視聴中などの操作

テレビ視聴中などには、次の操作でビデオ一覧を表示できます。



使用するボタン

- 1 テレビ放送視聴中、ビデオタイトル再生中などに、[ビデオ] ボタン  を押す

▶ ビデオ一覧画面が表示されます(19ページ図①)。

▶ 次のようなとき、[ビデオ] ボタンが有効です。

- ・ テレビ視聴中 : テレビ視聴を停止してビデオ一覧を表示します。
- ・ ビデオタイトル再生中 : 再生を停止してビデオ一覧を表示します。
- ・ ワンタッチ録画中 : 録画を継続してビデオ一覧を表示します。
- ・ ビデオ一覧などのライブラリの操作中 :  
ビデオ一覧を表示します  
(一部の操作中は無効です)

# タイトルを選択して再生する

ビデオタイトルの一覧からタイトルを選択して再生します。

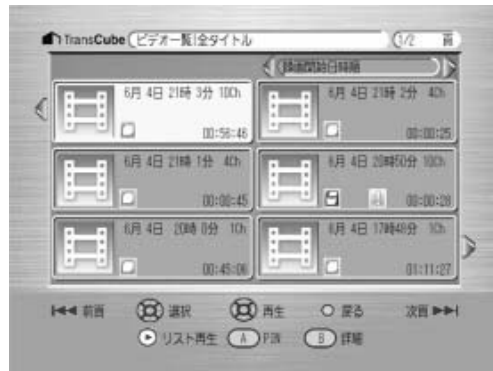


使用するボタン

1



2



## 1 ビデオ一覧画面で「全タイトル」を選択する




▶ 「ジャンル別」「視聴 / 未視聴別」などは、ビデオタイトルをカテゴリごとに分類してあるフォルダです。

参照 ビデオ一覧画面 52ページ

## 2 再生したいタイトルを選択して、[決定] ボタン を押す

- ▶ 再生が開始されます。
- ▶ タイトルの最後まで再生すると、一時停止状態になります。この再生方法を「タイトル再生」と呼びます。
- ▶ 再生はレジュームポイントから開始されます。

参照 レジューム再生 21ページ

- ▶ タイトルの選択には、[方向キー]  を使います。
- ▶ タイトルが7つ以上ある場合は、2ページ以上に分けて表示されます。ページを移動するには、[スキップ-] [スキップ+] ボタン  を押します。
- ▶ 操作中は、[戻る] ボタン  で、1つ前の画面に戻れます。

2  
(つづき)

▶ 画面情報表示がONのときは、再生を示すマークがテレビ画面に表示されます。



▶ 本体表示窓には、再生を示す [PLAY] と再生時間が表示されます。




### ワンポイント

再生中は、次のボタンも使えます(追っかけ再生、お好み再生中は、[停止] ボタン、[スキップ+] ボタン、[スキップ-] ボタンは使えません)。

[停止] [一時停止] [PinP] [早送り] [早戻し] [スロー] [ワンタッチスキップ] [ワンタッチリプレイ] [スキップ+] [スキップ-] [再生]\*

\* 一時停止時のみ有効

### ワンポイント

手順2で [再生] ボタン  を押すと、リスト再生が行えます。

参照 リスト再生 22ページ

### お願い

右記ページをご参照ください

「1 タイトルの再生について」(38ページ)

はじめに

テレビ放送を視聴する

ビデオの再生と録画

録画予約

ビデオタイトルの管理

写真の利用

音楽タイトルの利用

伝言機能

設定メニュー


メンテナンスモード

# 再生の停止と一時停止

再生中のタイトルを停止したり、一時停止します。


## 停止



- 1 再生中に、[停止] ボタン  を押す  
▶ 再生を停止し、ビデオ一覧画面を表示します。



## 一時停止



- 1 再生中に、[一時停止] ボタン  を押す  
▶ 画面情報表示がONのときは、一時停止を示すマークがテレビ画面に表示されます。  
▶ 本体表示窓には、[PAUSE] と表示されます。



PAUSE

- 2 もう一度 [一時停止] ボタン  または [再生] ボタン  を押すと、一時停止した位置から再生が再開される  
▶ 画面情報表示がONのときは、再生を示すマークがテレビ画面に表示されます。  
▶ 本体表示窓には、[PLAY] と表示されます。



PLAY

### ワンポイント

一時停止中は、次のボタンも使えます（追っかけ再生、お好み再生中は、[停止] ボタンは使えません）。

[停止] [早送り] [早戻し] [スロー] [ワンタッチスキップ] [ワンタッチリプレイ]

# レジューム再生 / リスト再生 / リピート再生

## レジューム再生


録画済みタイトルの再生中に再生を中止したとき、TransCubeはタイトルごとに中止した位置を記憶しておきます。再度同じタイトルを再生すると、再生を停止した位置から再生が開始されます。この機能を「レジューム再生」と呼びます（レジューム = resumeは「再開する」という意味です）。ワンタッチ録画した直後のタイトルの場合、レジュームポイントは、タイトルの先頭になります。

録画済みタイトルが複数ある場合、最後に再生されたタイトルが「カレントタイトル」となります。テレビ視聴中や録画中に [再生] ボタンを押した場合、この「カレントタイトル」のレジュームポイントから再生が始まります。



### 1 ビデオ一覧から好きなタイトルを選んで再生し、停止する

▶ 詳しい操作手順は19ページをご覧ください。


▶ [停止] ボタン  を押すと再生が停止し、その位置にレジュームポイントが設定されます。

▶ ビデオ一覧画面に戻ります。

### 2 [メニュー] ボタン を押してメインメニューに切り替え、[テレビ] を選択する

### 3 [再生] ボタン を押すと、停止した位置からタイトルが再生される

▶ この場合、再生はカレントタイトルのレジュームポイントから開始されます。

▶ タイトルの先頭から再生したいときは、[スキップ -] ボタン  を押してください。

**参照** スキップ+とスキップ- 27ページ

### ワンポイント

- ・レジュームポイントは1つのタイトルに1箇所設定されます。録画されているすべてのタイトル（最大200個）に設定できます。
- ・再生したタイトルが1つもない場合には、最後に録画したタイトルの先頭から再生されます。
- ・タイトルの最後で停止したときには、そのタイトルの先頭にレジュームポイントが設定されます。


### お知らせ

- ・再生開始から15秒間は、レジュームポイントの設定はされません。
- ・[スキップ+] [スキップ-] からの再生再開から15秒間は、レジュームポイントの設定はされません。

**参照** スキップ+とスキップ- 27ページ

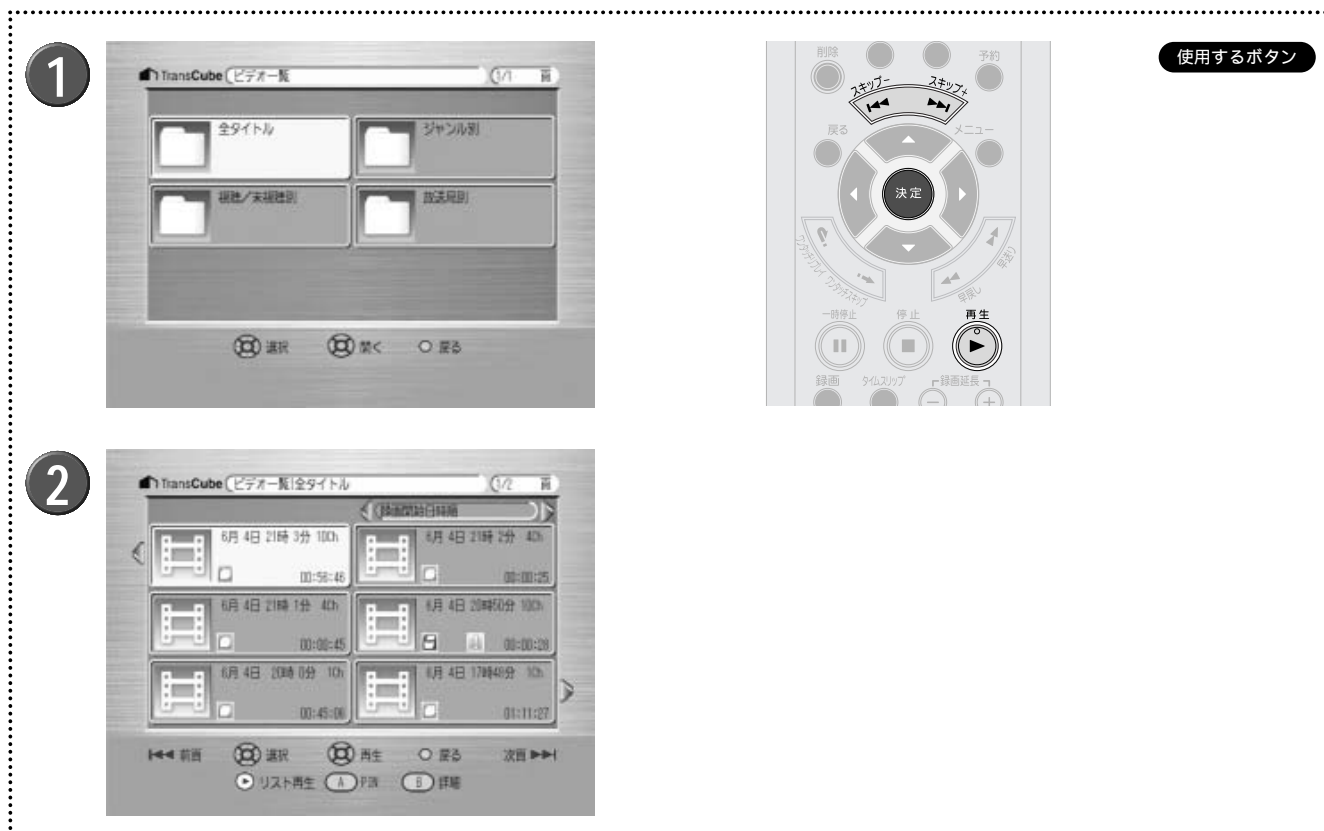
### お願い

右記ページ  
をご参照  
ください

「 レジューム再生について」(38ページ)

## リスト再生

通常の再生では、タイトルの再生が終了すると一時停止状態となります。リスト再生を行うと、タイトルの最後まで再生したあと、次のタイトルの再生を開始します。



使用するボタン

### 1 ビデオ一覧画面でリスト再生したいフォルダを選択し、[決定] ボタン を押す

▶ 「全タイトル」、または「ジャンル別」などのフォルダの中から、リスト再生を行いたいフォルダを選択して、[決定] ボタンを押してください。

### 2 ビデオタイトル一覧からリスト再生を開始したいタイトルを選択して、[再生] ボタン を押す

▶ 選択したタイトルの再生が終了すると、次のタイトルの再生を開始します。フォルダ内の最後のタイトルの再生が終了するまで、再生を続けます。

▶ タイトルを並べ替えることで、リスト再生の順番を変更することもできます。タイトルの並べ替えについては下記を参照してください。

**参照** タイトルの並べ替え 56ページ

▶ 手順1のビデオ一覧画面で、フォルダを選択して [再生] ボタンを押しても、リスト再生を行えます。この場合、フォルダを開いたときに最初に表示されるタイトルから順に、フォルダ内の全タイトルがリスト再生されます。

▶ [スキップ+] と [スキップ-] ボタン で前後のタイトルへの移動ができます。詳しくは下記ページを参照してください。

**参照** スキップ+とスキップ- 27ページ

▶ リストの最後のタイトルの再生を終了すると、一時停止状態になります。



# リピート再生


タイトルやリストのリピート再生を行うことができます。

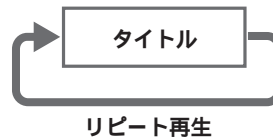


## 1 ビデオ一覧から好きなタイトルを選んで再生するか、リスト再生を行う

- ▶タイトル再生の詳しい操作手順は19ページをご覧ください。
- ▶リスト再生の詳しい操作手順は22ページをご覧ください。

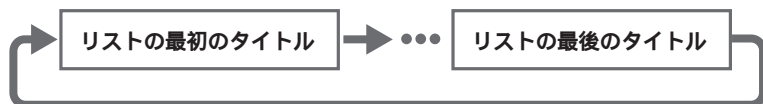
## 2 タイトル再生中、またはリスト再生中に [再生モード] ボタン を押す

- ▶再生が、リピート再生モードに切り替わります。
- ▶画面情報表示がONのときは、リピート再生を示すマークがテレビ画面に表示されます。 
- ▶タイトル再生中にリピート再生モードに切り替えたときは、タイトル再生が終了すると同じタイトルの先頭に戻り、再生を開始します。




リピート再生

- ▶リスト再生中にリピート再生モードに切り替えたときは、そのタイトルの再生を終了すると次のタイトルを再生します。リストの最後まで再生を終了すると、リストの先頭に戻り、リストの最初のタイトルの先頭から再生を開始します。



リピート再生

## 3 リピート再生モードを解除したいときは [再生モード] ボタン を押す

- ▶リピート再生モードが解除されます。通常の再生は続行されます。
- ▶画面情報表示がONのときは、通常の再生を示すマークがテレビ画面に表示されます。 

はじめに

テレビ放送を視聴する

ビデオの再生と録画

録画予約

ビデオタイトルの管理

写真の利用

音楽タイトルの利用


伝言機能

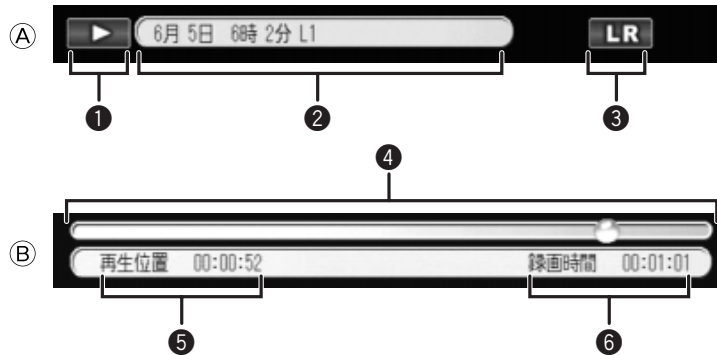
設定メニュー

メンテナンスモード

# 再生時の画面情報表示の切り替え



- 1 再生中に、[表示] ボタン  を押して表示モードを切り替える  
▶ 表示される情報の内容は次のとおりです。



- ① 操作表示 : 再生、一時停止、スロー、早送り、早戻しなどの再生状態が表示されます。
- ② タイトル名 : 再生中のタイトルに設定されたタイトル名が表示されます。リモコンから録画や録画予約を行った場合は、録画日時と録画チャンネルがタイトル名に設定されます。タイトル名はLIVE MEDIA for TransCubeから変更できます。
- ③ 音声チャンネル : 音声チャンネルの状態が表示されます。
- ④ 再生状態バー : タイトル全体のうち、現在再生している位置を表示します。
- ⑤ 再生位置 : 現在の再生位置を表示します。
- ⑥ 録画時間 : 再生中のタイトルの録画時間を表示します。

▶ [表示] ボタンを押すと、次の順に表示モードが切り替わります。



# 再生中の操作

## 早送りと早戻し

再生中のタイトルを、早送り・早戻しすることができます。



1 再生中に、[早送り] ボタン  または [早戻し] ボタン  を押す

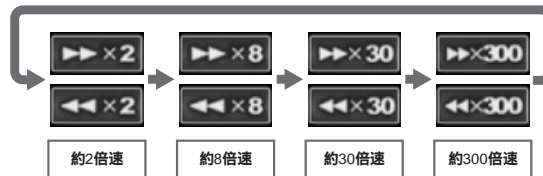
▶ 画面情報表示がONのときは、早送り / 早戻しを示すマークがテレビ画面に表示されます。




▶ 本体表示窓には、[FF] (早送り時) または [REW] (早戻し時) と表示されます。



▶ [早送り] / [早戻し] ボタンを繰り返し押すと、早送り / 早戻しの速度が次のように切り替わります。同時に、画面情報表示がONのときは、速度に対応したマークがテレビ画面に表示されます。



▶ 早戻し時、および8倍速・30倍速・300倍速の早送り時は、映像はコマ送りで見られます。

2 [再生] ボタン  を押すと、通常速度での再生に戻る

### ワンポイント

- ・タイトルの先頭まで早戻しを行った場合は、そのタイトルの先頭から再生を開始します。
- ・タイトルの終端まで早送りをを行った場合の動作は、次の表のようになります。

状況		動作
タイトル再生時		タイトルの終端で一時停止*1
リスト再生時	リストの最後のタイトル	タイトルの終端で一時停止*2
	リストの最後以外のタイトル	次のタイトルを再生

\*1 リpeat再生時は、タイトルの先頭から再生を開始します。

\*2 リpeat再生時は、リストの最初のタイトルの先頭から再生します。

### ワンポイント

早送り / 早戻し中は、次のボタンも使えます (追っかけ再生、お好み再生で早送り / 早戻し中は、[停止] ボタンは使えません)。

[停止] [一時停止] [スロー] [ワンタッチスキップ] [ワンタッチリプレイ]

### お願い

右記ページをご参照ください

「②特殊再生について」(38ページ)

## ワンタッチスキップとワンタッチリプレイ

タイトルの再生中に、約15秒先/前にスキップすることができます。



1 タイトルの再生中に [ワンタッチスキップ] ボタン または [ワンタッチリプレイ] ボタン を押す

▶ [ワンタッチスキップ] ボタンを押すと、約15秒先の位置にスキップして再生を開始します。画面情報表示がONのときは、ワンタッチスキップを示すマークがテレビ画面に表示されます。



▶ [ワンタッチリプレイ] ボタンを押すと、約15秒前の位置に戻って再生を開始します。画面情報表示がONのときは、ワンタッチリプレイを示すマークがテレビ画面に表示されます。



### ワンポイント

- ・タイトルの先頭までワンタッチリプレイを行った場合は、そのタイトルの先頭から再生を開始します。
- ・タイトルの終端までワンタッチスキップを行った場合の動作は、次の表のようになります。

状況		動作
タイトル再生時		タイトルの終端で一時停止 *1
リスト再生時	リストの最後のタイトル	タイトルの終端で一時停止 *2
	リストの最後以外のタイトル	次のタイトルを再生

\*1 リピート再生時は、タイトルの先頭から再生を開始します。  
 \*2 リピート再生時は、リストの最初のタイトルの先頭から再生します。

## スロー再生

再生中のタイトルを、スローで再生します。

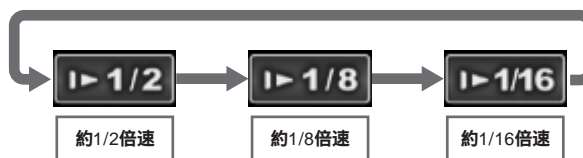


1 再生中に [スロー] ボタン を押す

- ▶ スローモーションでタイトルが再生されます。
- ▶ 画面情報表示がONのときは、スローを示すマークがテレビ画面に表示されます。
- ▶ 本体表示窓には、[SLOW] と表示されます。



▶ [スロー] ボタンを繰り返し押すと、スローモーションの速度が次のように切り替わります。同時に、画面情報表示がONのときは、速度に対応したマークがテレビ画面に表示されます。



## ワンポイント

タイトルの終端までスロー再生を行った場合の動作は、次の表のようになります。

状況		動作
タイトル再生時		タイトルの終端で一時停止*1
リスト再生時	リストの最後のタイトル	タイトルの終端で一時停止*2
	リストの最後以外のタイトル	次のタイトルを再生

\*1 リピート再生時は、タイトルの先頭から再生を開始します。

\*2 リピート再生時は、リストの最初のタイトルの先頭から再生します。

## ワンポイント

スロー再生中は、次のボタンも使えます（追っかけ再生、お好み再生中は、【停止】ボタンは使えません）。

【停止】 【一時停止】 【早送り】 【早戻し】 【ワンタッチスキップ】 【ワンタッチリプレイ】



## お願い

右記ページ  
をご参照く  
ださい

「②特殊再生について」(38ページ)

## スキップ+とスキップ-

タイトルの再生中に、タイトルの先頭、または前後のタイトルにスキップすることができます。

1 タイトルの再生中に【スキップ+】ボタン 、または【スキップ-】ボタン  を押す

▶【スキップ+】ボタンを押すと、次のタイトルの先頭へスキップします。

▶タイトルの先頭から15秒以降の位置で【スキップ-】ボタンを押すと、そのタイトルの先頭へスキップします。

▶タイトルの先頭から15秒以内の位置で【スキップ-】ボタンを押すと、前のタイトルの先頭へスキップします。

## ワンポイント

タイトル再生中、リスト再生中にかかわらず、前後のタイトルへスキップすることができます。

## お知らせ

- ・リストの最初のタイトルの先頭から15秒以内の位置では【スキップ-】ボタンは使えません。
- ・リストの最後のタイトルの再生中に【スキップ+】ボタンを押したときは、再生モードにより動作が異なります。リピート再生時は、【スキップ+】ボタンを押すとリストの最初タイトルの先頭へスキップします。リピート再生を行っていないときは【スキップ+】ボタンは使えません。

## お知らせ

【スキップ+】ボタン、【スキップ-】ボタンを使って、次のタイトルや前のタイトルに移動した場合は、そのタイトルにレジュームポイントが設定されていても、タイトルの先頭から再生されます。

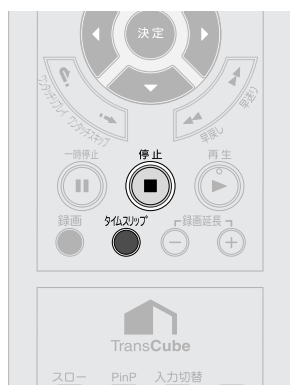
## お願い

右記ページ  
をご参照く  
ださい

「②特殊再生について」(38ページ)

# 追っかけ再生（タイムスリップ）

「追っかけ再生」は、録画を続けながら録画中の番組を再生する機能です。これにより、録画の終了を待つことなく、録画中の番組を見ることができます。追っかけ再生は、録画を開始した先頭から開始されます。



## 1 録画中に [タイムスリップ] ボタン を押す

- ▶ 現在録画している番組が先頭から再生されます。
- ▶ 画面情報表示がONのときは、追っかけ再生を示すマークがテレビ画面に表示されます。
- ▶ 本体表示窓には、[TS PLAY] と表示されます。



## 2 [タイムスリップ] ボタン を押して、追っかけ再生を終了する

- ▶ 追っかけ再生を終了すると、画面は録画中の映像に戻ります。
- ▶ 画面情報表示がONのときは、録画中を示すマークがテレビ画面に表示されます。
- ▶ 本体表示窓には、[REC SP]（標準画質時）と表示されます。



## 3 録画を中止したい場合は、[停止] ボタン を押して録画を停止する

- ▶ 録画を継続したい場合はこの操作は必要ありません。
- ▶ 予約した録画の実行中に [停止] ボタンを押すと、確認メッセージが表示されます。

参照 録画の停止 36ページ

### ワンポイント

ビデオタイトル一覧画面で「録画中」のタイトル（のマークが表示されているタイトル）を再生した場合も、追っかけ再生となります。

### ワンポイント

追っかけ再生中は、次のボタンも使えます。


[一時停止] [早送り] [早戻し] [スロー] [ワンタッチスキップ] [ワンタッチリプレイ]  
[PinP]

# 録画同時再生

録画をしながら、すでに録画されているタイトルを再生できます。



## 1 録画中に、ビデオ一覧画面から再生したいタイトルを選択する

▶ビデオ一覧画面を表示するには、[ビデオ] ボタン  を押してください。

**参照** タイトルを選択して再生する 19ページ

## 2 [決定] ボタン か [再生] ボタン を押す

▶選択したタイトルが再生されます。

▶画面情報表示がONのときは、録画同時再生中を示すマークがテレビ画面に表示されます。



▶本体表示窓には、[PLAY] と表示されます。



▶[決定] ボタンを押したときは「タイトル再生」、[再生] ボタンを押したときは「リスト再生」を行います。

**参照** リスト再生 22ページ

## 3 [停止] ボタン を押すとタイトルの再生が停止する

▶タイトルの再生を終了すると、画面はビデオ一覧画面に戻ります。

▶録画の停止については、下記ページをご参照ください。

**参照** 録画の停止 36ページ

### ワンポイント

録画同時再生中は、次のボタンも使えます。


[一時停止] [早送り] [早戻し] [スロー] [ワンタッチスキップ] [ワンタッチリプレイ]  
[スキップ+] [スキップ-] [PinP]


# PinP (ピクチャー・イン・ピクチャー)


再生中、お好み再生中、追っかけ再生中、録画同時再生中に、画面の中に小画面 (PinP画面) を表示し、テレビ放送を視聴することができます。




画面はハメコみ合成です。

- 1 再生中などに、[PinP] ボタン  を押す
  - ▶ 画面右下にPinP画面が表示され、現在のテレビ放送が表示されます。
  - ▶ 画面情報表示がONのときは、PinP画面のチャンネルが表示されます。
  - ▶ 録画中は、録画中の番組が表示されます。チャンネルの変更はできません。
  - ▶ 音声は再生中タイトルのものが出力されます。画面情報表示がONのときに表示される音声チャンネルは、再生中のタイトルの音声チャンネルです。

- 2 PinPを表示できないときは、確認メッセージが表示される
  - ▶ パソコンのLIVE MEDIA for TransCubeでテレビを視聴しているときは、図のようなメッセージが表示され、PinP画面は表示されません。
  - ▶ [決定] ボタン  を押すか、5秒経過すると、元の画面に戻ります。

- 3 PinPを表示しているときに、[方向キー]  を押す
  - ▶ PinP画面の表示位置が移動します。
  - ▶ 押した [方向キー] の向きに応じて、画面の四隅に移動できます。

- 4 もう一度 [PinP] ボタン  を押す
  - ▶ PinP画面が消えます。

## ワンポイント

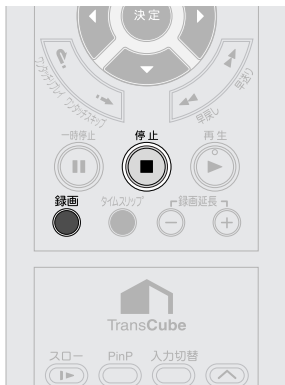
- ・ PinP画面には現在録画している番組の最新の映像が表示されます。
- ・ 録画済みのタイトルの再生のみを行っているときは、[チャンネル] ボタンおよび [チャンネルテンキー] で、PinP画面に表示するテレビチャンネルを切り替えることができます。




# ワンタッチ録画

## ワンタッチ録画を行う

【録画】ボタンを押すだけで録画が開始できるのがワンタッチ録画です。ビデオテープのように録画位置の頭出しや空きテープを用意する必要がありません。



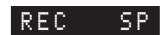
**1** 録画したい番組を見ているときに、【録画】ボタン  を押す


▶ 見ている番組の録画が開始されます。

▶ 画面情報表示がONのときは、録画を示すマークがテレビ画面に表示されます。



▶ 本体表示窓には、[REC] と表示されます。また、録画画質に応じて、「LP1」(長時間1)、「LP2」(長時間2)、「SP」(標準)、「HQ」(高画質) と表示されます。



**2** ワンタッチ録画を停止するには、【停止】ボタン  を押す

▶ 停止しない場合、録画動作は12時間継続します。

### ワンポイント

録画可能なタイトル数と、各画質モードでの録画可能時間の目安は、次のようになります(ハードディスクに何もビデオタイトルや音楽タイトルなどが保存されていない状態での値です)

- ・ 録画可能タイトル数 : 200タイトル
- ・ 1タイトルの最大録画時間 : 12時間
- ・ 長時間1録画での合計録画時間(1.4Mbps) : 230時間
- ・ 長時間2録画での合計録画時間(2.2Mbps) : 145時間
- ・ 標準録画での合計録画時間(4Mbps) : 80時間
- ・ 高画質録画での合計録画時間(8Mbps) : 40時間

録画時間はあくまでも目安です。正確にこの時間まで録画できるとは限りませんのでご注意ください。ビットレート表示は目安です。正確な値ではありません。

**お願い** 右記ページをご参照ください

「テレビ番組の録画について④~⑤」(39ページ)

はじめに

テレビ放送を視聴する

ビデオの再生と録画

録画予約

ビデオタイトルの管理

写真の利用

音楽タイトルの利用

伝言機能


設定メニュー

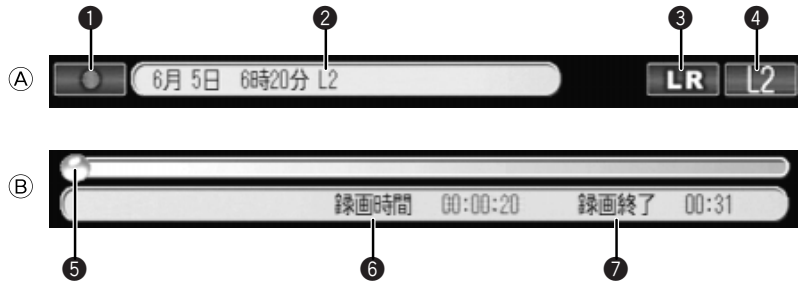
メンテナンスモード

# 録画情報を表示する

録画を実行中に [表示] ボタンを押すと、録画情報を表示できます。また、[表示] ボタンを押すたびに表示する情報を変更できます。

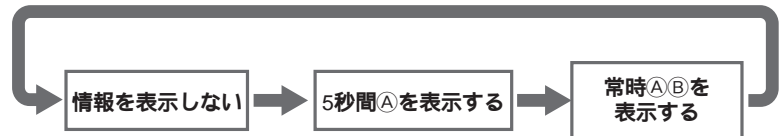


- 1 録画中に、[表示] ボタン  を押して表示モードを切り替える  
▶ 表示される情報の内容は次のとおりです



- ① 録画マーク
- ② タイトル名
- ③ 音声チャンネル
- ④ チャンネル
- ⑤ タイムバー
- ⑥ 録画時間
- ⑦ 録画終了時刻

▶ [表示] ボタンを押すと、次の順に表示モードが切り替わります。



# 録画画質の選択

録画操作を行う前に、画質の設定を行うことができます。一度設定した画質は維持されるので、毎回実行する必要はありません。必要に応じて設定変更してください。



## 1 [画質] ボタン を押す

▶ テレビ画面には、設定される画質とハードディスクの空き容量が表示されます。

画質設定： 標準

残量  51時間54分

現在のモードで録画可能なおよその時間が表示されます

## 2 [画質] ボタン を繰り返し押す

▶ [画質] ボタンを押すごとに、次のように画質が変わります。



▶ 画質は「長時間1」「長時間2」「標準」「高画質」の順に高くなります。

各画質による録画可能時間は、次のようになります（ハードディスクに何もデータが保存されていない状態での値です）。

・長時間1（約1.4Mbps）：約230時間	低画質
・長時間2（約2.2Mbps）：約145時間	↓
・標準（約4Mbps）：約80時間	高画質
・高画質（約8Mbps）：約40時間	

### お知らせ

録画時間はあくまでも目安です。正確にこの時間まで録画できるとは限りませんのでご注意ください。

### ワンポイント

- ・録画中や再生中は、画質モードの変更ができません。
- ・パソコンのLIVE MEDIA for TransCubeから画質設定を変更することができます。リモコンで設定したものが変更されている場合もありますので、リモコン操作で録画する前には、録画画質を確認されることをお勧めします。

# クイックタイマー録画(録画時間 / 予約録画時間の延長 / 短縮)

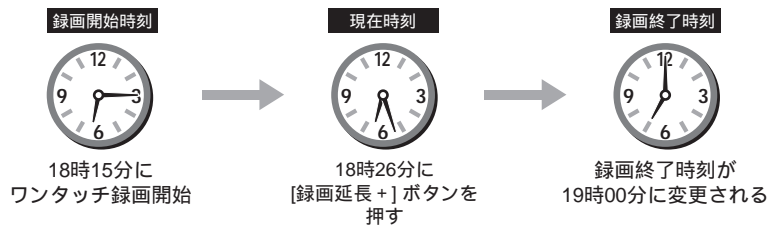
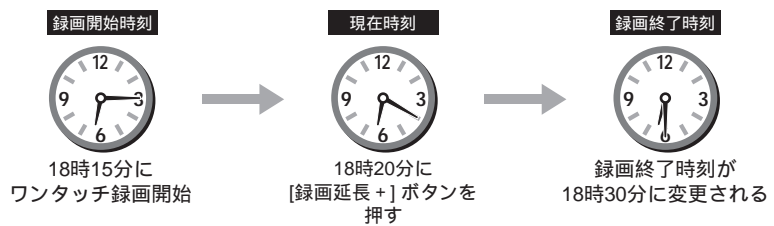
録画を開始してから[録画延長+] [録画延長-] ボタンを利用すると、録画の終了時間を調整できます。予約した録画の実行時にも同じ操作ができます。



## 1 録画中に、[録画延長+] ボタン を押す

▶ワンタッチ録画中に[録画延長+] ボタンを押すと、TransCubeの現在時刻よりも5分後以降で最も近い100分または30分に録画終了時刻が変更されます。

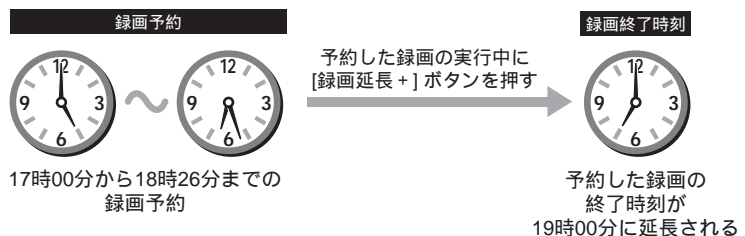
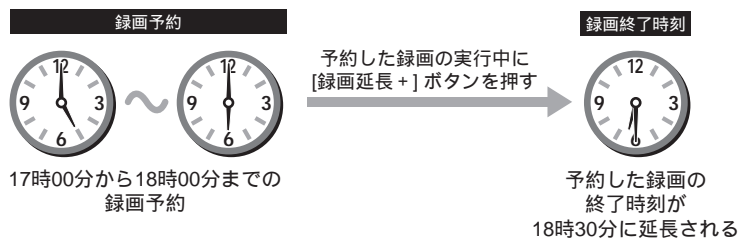
例：ワンタッチ録画の場合



[録画延長+] ではTransCubeの現在時刻よりも5分後以降で最も近い100分または30分に録画終了時刻を変更するため、18時26分に[録画延長+] を押した場合は、18時30分ではなく19時00分に録画終了時刻が変更されます。

▶予約した録画の実行中に[録画延長+] ボタンを押すと、予約した録画の終了時刻から5分後以降で最も近い100分または30分に、録画終了時刻が延長されます。

例：予約した録画の場合



[録画延長+] では予約した録画の終了時刻よりも5分後以降で最も近い100分または30分に録画終了時刻を延長するため、予約した録画の終了時刻が18時26分だった場合は、18時30分ではなく19時00分に録画終了時刻が延長されます。

# 1 ▶ 録画終了時刻がテレビに表示されます。

(つづき)

録画終了:18:30

▶ 画面情報表示がONのときは、録画終了時刻が30分延長されたことを示すマークがテレビ画面に表示されます。

+30

▶ 本体表示窓には、「END18:30」と延長された録画終了時刻が表示されます。

 REC SP  
 00:00:43  
 END18:30

# 2 さらに [録画延長+] ボタン を押す

▶ [録画延長+] ボタンを押すたびに、30分ずつ録画時間が延長されます。

# 3 [録画延長-] ボタン を押す

▶ 録画時間が30分短縮されます。

▶ 録画終了時刻がテレビに表示されます。

▶ 画面情報表示がONのときは、録画終了時刻が30分短縮されたことを示すマークがテレビ画面に表示されます。

-30

▶ 本体表示窓にも、録画終了までの時間が表示されます。

# 4 さらに [録画延長-] ボタン を押す

▶ [録画延長-] ボタンを押すたびに、30分ずつ録画時間が短縮されます。

## ワンポイント

ワンタッチ録画開始後、[録画延長+] ボタンを押すまでの間は、録画終了時刻は録画開始時刻から12時間後に設定されています。録画の停止を行わない限り、最大12時間録画を続けます。最初に [録画延長+] ボタンを押したときに、録画終了時刻は、現在時刻よりも5分後以降で最も近い00分または30分に設定されます。

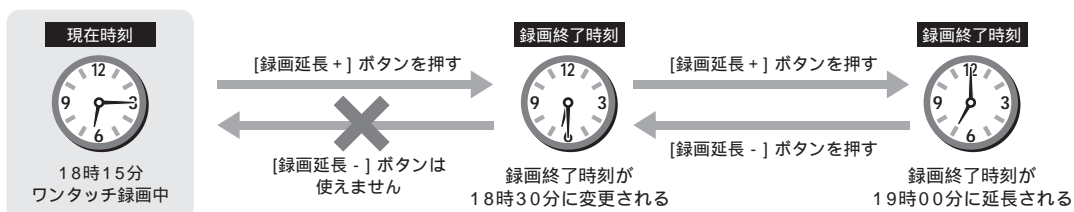
## お知らせ

[録画延長-] ボタンによる録画時間の短縮は、以下の場合は行えません。

- ・ワンタッチ録画開始直後で、録画終了時刻が、録画開始時刻から12時間後に設定されている場合
- ・[録画延長-] ボタンを押して録画時間を短縮しようとしたときに、録画終了時刻が、現在時刻から5分後以降で最も近い00分または30分よりも前の時刻に設定される場合

たとえば、ワンタッチ録画開始直後に [録画延長-] ボタンを押しても、録画時間は短縮されません。最低でも2回は [録画延長+] ボタンを押してから操作してください。

例：ワンタッチ録画中の録画時間の短縮




## お知らせ

ワンタッチ録画終了時刻と予約した録画の開始時刻が重なる場合、[録画延長+] ボタンでの録画延長は、予約した録画の開始時刻1分前までになります。

# 録画の停止

## ワンタッチ録画 / クイックタイマー録画時

ワンタッチ録画、クイックタイマー録画中に録画を停止する場合は、以下のように操作します。




- ① 録画している番組が表示されている状態で、[停止] ボタン  を押す

**参照** ワンタッチ録画 31ページ

**参照** クイックタイマー録画（録画時間 / 予約録画時間の延長 / 短縮） 34ページ

## 録画同時再生時



録画同時再生時に録画を停止する場合は、以下のように操作します。

- ① [停止] ボタン  を押して、ビデオ再生を停止する  
・ビデオタイトル一覧画面が表示されます。
- ② [メニュー] ボタン  を押して、メインメニューを表示する
- ③ [テレビ] を選択して [決定] ボタン  を押す  
・現在録画中の番組が表示されます。
- ④ [停止] ボタンを押して、録画を停止する

**参照** 録画同時再生 29ページ

## お好み再生時



お好み再生時に録画を停止する場合は、以下のように操作します。

- ① お好み再生中に、[タイムスリップ] ボタン  を押す
- ② 「お好み再生を停止しますか？」とメッセージが表示されるので、[はい] を選択して [決定] ボタン  を押す
- ③ 「お好み再生開始後の内容を保存しますか？」とメッセージが表示されるので、保存する場合は [はい]、保存しない場合は [いいえ] を選択して [決定] ボタンを押す

**参照** お好み再生でのテレビ視聴 16ページ

## 追っかけ再生時





追っかけ再生時に録画を停止する場合は、以下のように操作します。

- ① 追っかけ再生中に [タイムスリップ] ボタン  を押して、追っかけ再生を終了する
- ② [停止] ボタン  を押す

**参照** 追っかけ再生（タイムスリップ） 28ページ





## 予約した録画の実行中

予約した録画の実行中に、その録画を停止する場合は次のように操作します。

- ① 録画中の番組を表示していないときは、[ビデオモード] ボタン 、あるいは [メニュー] ボタン  でメインメニューを表示し、[テレビ] を選択して [決定] ボタン  を押す  
・現在録画中の番組が表示されます。
- ② [停止] ボタン  を押す
- ③ 「予約録画中です。停止しますか？」とメッセージが表示されるので、[はい] を選択して [決定] ボタンを押す

**参照** 新規の録画予約 44ページ

## 入力自動録画の実行中

- 録画中の番組を表示していないときは、[ビデオモード] ボタン 、あるいは [メニュー] ボタン  でメインメニューを表示し、[テレビ] を選択して [決定] ボタン  を押す
  - 現在録画中の番組が表示されます。
- [停止] ボタン  を押す


## または

- 外部入力1端子に接続した機器の映像・音声出力を停止する
  - 外部入力1端子からの映像・音声入力が停止されると、自動的に録画が停止されます。

**参照** BS放送などを自動的に録画する(入力自動録画) LIVE MEDIA for TransCube V2操作マニュアル 41ページ

## ビデオテープにダビングする

TransCubeのハードディスクに録画したタイトルを、ビデオテープなどにダビングしてバックアップしておくことができます。

- TransCube、テレビ、ビデオデッキが接続されていることを確認する
  - ▶ 接続方法は、セットアップマニュアルの28～32ページをご参照ください。
  - ▶ TransCube、テレビ、ビデオの接続方法によって、手順4～5の操作が異なります。
- TransCube、テレビ、ビデオデッキの電源がONになっていることを確認する
- TransCubeをビデオモードにし、メニューを表示できる状態にする
- テレビの入力モードをTransCubeの映像を入力できるモードに切り替える
  - ▶ セットアップマニュアルの「テレビに映像・音声出力端子が付いていない場合」(31ページ)の方法で接続している場合は、テレビの入力モードを、ビデオデッキの出力を表示できる状態に切り替えてください。
  - ▶ セットアップマニュアルの「テレビに映像・音声出力端子が付いている場合」(32ページ)の方法で接続している場合は、テレビの入力モードを、TransCubeの出力を表示できる状態に切り替えてください。テレビにTransCubeのメニューが表示されます。
- ビデオデッキの入力モードをTransCubeの映像を入力できるモードに切り替える
  - ▶ 「テレビに映像・音声出力端子が付いていない場合」(セットアップマニュアルの31ページ)の方法で接続している場合は、ビデオデッキの入力モードを、TransCubeの出力を表示できる状態に切り替えてください。テレビにTransCubeのメニューが表示されます。
  - ▶ 「テレビに映像・音声出力端子が付いている場合」(セットアップマニュアルの32ページ)の方法で接続している場合は、ビデオデッキの入力モードを、テレビの出力を表示できる状態に切り替えてください。
- ビデオデッキにビデオテープをセットし、録画できる状態にしておく
- TransCubeのビデオタイトル一覧画面からダビングしたいタイトルを選択する
- ビデオデッキの録画を開始する
- TransCubeの[再生] ボタン  を押してタイトルを再生する

## ワンポイント

ビデオテープにダビングする際は、長期保存に適した高画質なモードでの保存をお勧めします。

## お知らせ

画面情報表示がONの場合、画面に表示されている情報も外部出力端子に出力され、録画されてしまいます。録画実行前に画面情報表示をOFFにしてください。

## お知らせ



テレビ、ビデオデッキの取り扱いは、各機器の取扱説明書をご覧ください

# 再生・録画機能使用上のご注意

TransCubeのビデオタイトル再生機能、および録画機能をご利用になる際は、以下の点にご注意ください。

## ビデオタイトルの再生について


### ① タイトルの再生について

- ・録画されたタイトルには常に2チャンネルの音声記録されているので、再生時に適切なモードを選んでください。
- ・画面に表示されるカウンターは目安です。正確に表示できないことがあります。
- ・タイトルの再生開始時に、映像と音声が一瞬乱れることがあります。
- ・録画準備中のタイトル(  のマークが表示されているもの ) は再生できません。
- ・ビデオタイトル一覧画面で録画中のタイトル(  のマークが表示されているもの ) を再生した場合は、追っかけ再生となります。
- ・お好み再生、追っかけ再生中に録画が停止した場合は、最後の1秒程度は再生されません。

### ② 特殊再生について

- ・早送り、早戻し、スロー再生時には音声は出力されません。
- ・早送り、早戻し、スロー再生時の倍率表示は目安です。必ずしも正確な倍率ではありません。
- ・早送り、スロー再生で最後まで再生したときに、最後に表示される映像は、早送り、スロー再生の倍速によって異なります。
- ・ワンタッチスキップ、ワンタッチリプレイによるスキップ時に、映像と音声が一瞬乱れることがあります。
- ・画面に表示されるカウンターは目安です。正確に表示できないことがあります。
- ・タイトルスキップ直後は、映像と音声が一瞬乱れることがあります。

### ③ レジューム再生について



- ・レジューム再生しようとしたタイトルがすでに削除されていた場合、右のようなメッセージが表示され、再生は行われません。[決定] ボタン  を押すか5秒経過すると、元の画面に戻ります。
- ・レジュームポイントは、最後に実際に再生を終了した位置から、前後に数秒ずれることがあります。









## テレビ番組の録画について

### ④ 録画中に [ビデオモード] ボタンを押したとき

- ・予約した録画またはワンタッチ録画の実行中に [ビデオモード] ボタン  を押すと、右の録画の継続を確認する画面が表示されます。 [決定] ボタン  を押すか5秒経過すると、録画を継続したままリモコンでの操作を終了します。



### ⑤ 録画機能について

- ・本機は電源を入れてから録画できる状態になるまで90秒ほどがかかります。番組開始と同時に電源を入れた場合、番組冒頭の録画に間に合わない場合があります。
- ・希望した番組を確実に冒頭から録画するためには、放送開始時刻より1分早く録画を開始するように設定してください。
- ・録画中に本体の電源をOFFにした場合は、録画は停止されます。
- ・録画できる時間は、1回の録画につき最長12時間です。これを超えると、録画が自動的に停止します。
- ・録画中にハードディスクの残り容量がなくなったときは右のような画面が表示され、録画は中断されます。 [決定] ボタン  を押すか5秒経過するとメッセージが閉じます。
- ・予約した録画の実行時間が近づいているときに [録画] ボタン  を押すと、右下のような画面が表示され、録画はできません。 [決定] ボタン  を押すか5秒経過するとメッセージが閉じます。
- ・ワンタッチ録画終了時刻と予約した録画の開始時刻が重なる場合、 [録画延長+] ボタン  での録画延長は、予約した録画の開始1分前までしかできません。
- ・ワンタッチ録画中、お好み再生中、追っかけ再生中、録画同時再生中に予約した録画の開始時刻になると、「まもなく予約録画が始まります。」とメッセージを表示します。各録画を停止し、予約した録画を開始します。

